



キズに強い血小板のちからをギュッと濃縮

# 多血小板血漿(PRP)療法



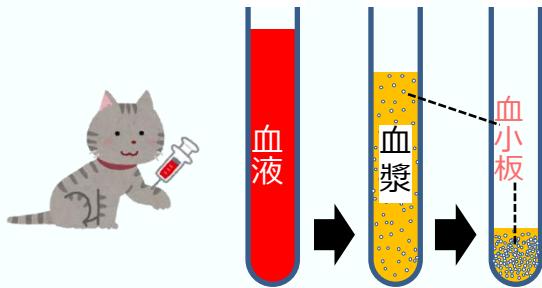
血小板は多くの細胞増殖物質を分泌して傷の治癒を促進します

PRP療法は、患者様の血液から血小板を集めて濃縮し、ゲル状に固めて治りにくい傷に移植する治療です

## PRP療法の概要

患者様から少量採血を行い、血小板が濃縮された血漿のゲルを作製します  
それを傷の上に貼り付けて移植します（傷の前後処置も含めて半日お預かり）  
1週間程度、効果が持続します

①患者様の血液から血漿を分離して  
血小板だけを濃縮します



多血小板血漿 (PRP)

②PRPを凝固※  
③患者様へ移植



PRPゲル

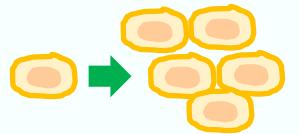
④多彩な細胞増殖物質  
が分泌されます



※ 凝固する前に注射で患部に  
注入する方法もあります

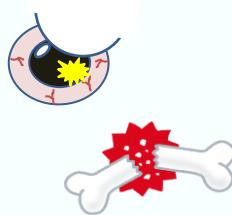


⑤組織細胞の増殖  
⑥組織の修復促進



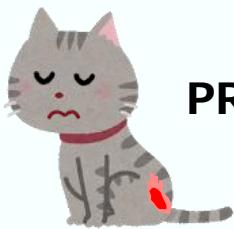
## 適応になり得る病気

- ▶ 治りにくい皮膚や角膜の創傷や潰瘍
- ▶ 治りにくい骨折 など



スポーツ選手の腱・筋肉系の損傷時の治療にも使用されています

## ○ 皮膚創傷での使用例



PRPゲルの移植※



傷の保護、定期的な処置、経過観察



1ヵ月後



PRPゲル



※ 事前に傷の処置（洗浄、皮膚整形の手術など）が必要になります

患者様自身の血液成分を使うので、副作用は特になく、身体に優しい治療です

治りにくい傷にお困りの際にはお問い合わせください